

2019年6月19日

株 主 各 位

会 社 名 クレアホールディングス(株)
代表者名 代表取締役社長 黒 田 高 史
(コード番号 1757 東証第2部)
問合せ先 取 締 役 岩 崎 智 彦
(Tel. 03-5775-2100)

(訂正) 「第55回定時株主総会招集ご通知」の一部訂正について

2019年6月12日付にてご送付申し上げました「第55回定時株主総会招集ご通知」につきまして、一部訂正すべき事項がございましたので、謹んでお詫び申し上げますとともに、本ウェブサイトへの情報開示をもって、下記のとおり訂正のご連絡をさせていただきます。

併せて、既に当社ウェブサイトに掲載しております招集ご通知(PDFデータ)につきましても、訂正後のものに差し替えいたします。

記

<訂正箇所及び訂正内容>

※訂正箇所は下線を付しております。

1. 「第55回定時株主総会招集ご通知」 2 頁

(1) 当連結会計年度の事業の状況

① 事業の経過及び成果

【訂正前】

(前略)

こうした情勢下において、売上高は、2,281,477千円と前連結会計年度と比べ305,645千円の増加(15.5%増)、営業損失は、8,099千円と前連結会計年度と比べ680,497千円の損失の減少、経常損失は、528,087千円と前連結会計年度と比べ255,287千円の損失の減少、親会社株主に帰属する当期純損失は、672,424千円と前連結会計年度と比べ940,283千円の損失の減少となりました。

(後略)

【訂正後】

(前略)

こうした情勢下において、売上高は、2,281,477千円と前連結会計年度と比べ305,645千円の増加(15.5%増)、営業損失は、8,099千円と前連結会計年度と比べ680,497千円の損失の減少、経常損失は、898,087千円と前連結会計年度と比べ114,713千円の損失の増加、親会社株主に帰属する当期純損失は、1,042,424千円と前連結会計年度と比べ570,283千円の損失の減少となりました。

(後略)

2. 「第55回定時株主総会招集ご通知」 4 頁

V コスメティック事業

【訂正前】

当セグメントにおきましては、売上高は1,247,697千円となり、前連結会計年度と比較して423,939千円の増加(51.4%増)、セグメント利益(営業利益)は409,096千円となり、前連結会計年度と比較して374,616千円の利益(後略)

【訂正後】

当セグメントにおきましては、売上高は 1,327,022 千円となり、前連結会計年度と比較して 503,264 千円の増加 (61.2%増)、セグメント利益 (営業利益) は 409,096 千円となり、前連結会計年度と比較して 374,616 千円の利 (後略)

2. 「第 55 回定時株主総会招集ご通知」 4 頁

VI 飲食事業

【訂正前】

前連結会計年度末より「飲食事業」を新たに報告セグメントとして追加しております。飲食事業ではラーメン店舗の運営、ラーメン食材の製造などを行っております。当連結会計年度において、当セグメント売上高は 776,888 千円、セグメント損失 (営業損失) は 75,084 千円となっております。
(後略)

【訂正後】

前連結会計年度末より「飲食事業」を新たに報告セグメントとして追加しております。飲食事業ではラーメン店舗の運営、ラーメン食材の製造などを行っております。当連結会計年度において、当セグメント売上高は 697,563 千円、セグメント損失 (営業損失) は 304,177 千円となっております。
(後略)

3. 「第 55 回定時株主総会招集ご通知」 5 頁

・事業別売上高

【訂正前】

事業区分	第 54 期 (2018年3月期)		第 55 期 (2019年3月期) (当連結会計年度)		前連結会計年度比増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
建設事業	1,071百万円	54.2%	162百万円	7.1%	△909百万円	△84.8%
不動産事業	21	1.1	20	0.9	△1	△7.0
投資事業	—	—	—	—	—	—
オートモービル 関連事業	59	3.0	74	<u>3.3</u>	15	26.0
コスメティック 事業	823	41.7	<u>1,247</u>	<u>54.7</u>	<u>423</u>	<u>51.4</u>
飲食事業	—	—	<u>776</u>	<u>34.1</u>	<u>776</u>	—
エンターテインメント事業	—	—	—	—	—	—
合計	1,975	100.0	2,281	100.0	305	15.5

【訂正後】

事業区分	第 54 期 (2018年3月期)		第 55 期 (2019年3月期) (当連結会計年度)		前連結会計年度比増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
建設事業	1,071百万円	54.2%	162百万円	7.1%	△909百万円	△84.8%
不動産事業	21	1.1	20	0.9	△1	△7.0
投資事業	—	—	—	—	—	—
オートモービル 関連事業	59	3.0	74	<u>3.2</u>	15	26.0
コスメティック 事業	823	41.7	<u>1,327</u>	<u>58.2</u>	<u>503</u>	<u>61.1</u>
飲食事業	—	—	<u>697</u>	<u>30.6</u>	<u>697</u>	—
エンターテインメント事業	—	—	—	—	—	—
合計	1,975	100.0	2,281	100.0	305	15.5

4. 「第 55 回定時株主総会招集ご通知」 6 頁
 (2) 直前 3 連結会計年度の財産及び損益の状況

【訂正前】

区 分	第 52 期 (2016年3月期)	第 53 期 (2017年3月期)	第 54 期 (2018年3月期)	第 55 期 (2019年3月期) (当連結会計年度)
売 上 高(百万円)	457	604	1,975	2,281
経 常 損 失(百万円)	444	402	783	<u>528</u>
親会社株主に帰 属する当期純損(百万円) 失	436	405	1,612	<u>672</u>
1株当たり当期純損失 (円)	8.36	4.71	17.04	<u>5.68</u>
総 資 産(百万円)	2,567	2,932	3,198	<u>2,962</u>
純 資 産(百万円)	2,430	2,490	1,328	<u>972</u>
1株当たり純資産額 (円)	30.21	27.21	12.19	<u>7.89</u>

(注) 1株当たり当期純損失は、自己株式を控除した期中平均発行済株式総数により、1株当たり純資産額は、自己株式を控除した期末発行済株式総数により算出しております。

【訂正後】

区 分	第 52 期 (2016年3月期)	第 53 期 (2017年3月期)	第 54 期 (2018年3月期)	第 55 期 (2019年3月期) (当連結会計年度)
売 上 高(百万円)	457	604	1,975	2,281
経 常 損 失(百万円)	444	402	783	<u>898</u>
親会社株主に帰 属する当期純損(百万円) 失	436	405	1,612	<u>1,042</u>
1株当たり当期純損失 (円)	8.36	4.71	17.04	<u>8.80</u>
総 資 産(百万円)	2,567	2,932	3,198	<u>2,592</u>
純 資 産(百万円)	2,430	2,490	1,328	<u>602</u>
1株当たり純資産額 (円)	30.21	27.21	12.19	<u>4.88</u>

(注) 1株当たり当期純損失は、自己株式を控除した期中平均発行済株式総数により、1株当たり純資産額は、自己株式を控除した期末発行済株式総数により算出しております。

5. 「第 55 回定時株主総会招集ご通知」 9 頁
 (4) 対処すべき課題

【訂正前】

当社グループは、前連結会計年度まで継続的に当期純損失を計上しており、当連結会計年度におきましても 672,424千円の当期純損失を計上いたしました。また、営業キャッシュ・フローにおきましては、当連結会計年度も継続してマイナスとなっております。これら継続する当期純損失、営業キャッシュ・フローのマイナスの状況を改善すべく、当社グループは、事業再構築と企業価値の向上ならびに管理体制の強化に向けて取り組んでおりますが、当連結会計年度においては、当期純損失の状況を改善、営業キャッシュ・フローをプラスにすることができませんでした。

(後略)

【訂正後】

当社グループは、前連結会計年度まで継続的に当期純損失を計上しており、当連結会計年度におきましても1,042,424千円の当期純損失を計上いたしました。また、営業キャッシュ・フローにおきましては、当連結会計年度も継続してマイナスとなっております。これら継続する当期純損失、営業キャッシュ・フローのマイナスの状況を改善すべく、当社グループは、事業再構築と企業価値の向上ならびに管理体制の強化に向けて取り組んでおりますが、当連結会計年度においては、当期純損失の状況を改善、営業キャッシュ・フローをプラスにすることができませんでした。

(後略)

6. 「第55回定時株主総会招集ご通知」 25頁

連結貸借対照表

【訂正前】

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	2,535,014	流 動 負 債	811,665
現金及び預金	397,957	支払手形・工事未払金等	12,607
受取手形及び売掛金	368,210	買 掛 金	273,948
完成工事未収入金	7,057	1年内返済予定の長期借入金	55,859
未成工事支出金	3,942	未 払 金	102,982
商品及び製品	27,195	前 受 金	98,319
原材料及び貯蔵品	8,967	未払法人税等	13,955
販売用不動産	253,695	賞与引当金	1,750
仕掛販売用太陽光設備	3,300	受注損失引当金	150,000
前 渡 金	656,907	そ の 他	102,243
未 収 入 金	840,843	固 定 負 債	1,178,790
短期貸付金	319,139	新株予約権付社債	775,000
そ の 他	105,098	長期借入金	306,298
貸倒引当金	△457,300	長期預り保証金	32,360
固 定 資 産	427,813	退職給付に係る負債	1,989
有形固定資産	79,425	完成工事補償引当金	26,118
建物及び構築物	63,476	そ の 他	37,022
機械及び装置	1,427	負 債 合 計	1,990,455
車両運搬具	3,137	純 資 産 の 部	
工具、器具及び備品	5,940	株 主 資 本	970,539
リース資産	4,354	資 本 金	9,219,860
そ の 他	1,088	資 本 剰 余 金	2,458,466
無形固定資産	178,089	利 益 剰 余 金	△10,702,132
のれん	170,187	自 己 株 式	△5,655
そ の 他	7,901	新 株 予 約 権	1,833
投資その他の資産	170,297	純 資 産 合 計	972,372
破産更生債権等	2,105,028	資 産 合 計	2,962,827
差入保証金	30,106	負 債 純 資 産 合 計	2,962,827
長期貸付金	120,000		
そ の 他	20,191		
貸倒引当金	△2,105,028		
資 産 合 計	2,962,827		

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

【訂正後】

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	2,165,014	流 動 負 債	811,665
現金及び預金	397,957	支払手形・工事未払金等	12,607
受取手形及び売掛金	368,210	買 掛 金	273,948
完成工事未収入金	7,057	1年内返済予定の長期借入金	55,859
未成工事支出金	3,942	未 払 金	102,982
商品及び製品	27,195	前 受 金	98,319
原材料及び貯蔵品	8,967	未 払 法 人 税 等	13,955
販売用不動産	253,695	未 払 消 費 税 等	32,405
仕掛販売用太陽光設備	3,300	賞 与 引 当 金	1,750
前 渡 金	656,907	受 注 損 失 引 当 金	150,000
未 収 入 金	840,843	そ の 他	69,837
短期貸付金	319,139	固 定 負 債	1,178,790
その他の	105,098	新株予約権付社債	775,000
貸倒引当金	△827,300	長期借入金	306,298
固 定 資 産	427,813	長期預り保証金	32,360
有形固定資産	79,425	退職給付に係る負債	1,989
建物及び構築物	63,476	完成工事補償引当金	26,118
機械及び装置	1,427	そ の 他	37,022
車両運搬具	3,137		
工具、器具及び備品	5,940	負 債 合 計	1,990,455
リース資産	4,354	純 資 産 の 部	
その他の	1,088	株 主 資 本	600,539
無形固定資産	178,089	資 本 金	9,219,860
のれん	170,187	資 本 剰 余 金	2,458,466
その他	7,901	利 益 剰 余 金	△11,072,132
投資その他の資産	170,297	自 己 株 式	△5,655
破産更生債権等	2,105,028	新 株 予 約 権	1,833
差入保証金	30,106	純 資 産 合 計	602,372
長期貸付金	120,000	負 債 純 資 産 合 計	2,592,827
その他の	20,191		
貸倒引当金	△2,105,028		
資 産 合 計	2,592,827		

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

7. 「第 55 回定時株主総会招集ご通知」 26 頁
 連結損益計算書

【訂正前】 (単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		2,281,477
売 上 原 価		1,286,105
売 上 総 利 益		995,372
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,003,471
営 業 損 失		8,099
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	8,615	
受 取 配 当 金	200	
消 費 税 等 免 除 益	7,614	
雑 収 入	8,927	25,358
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	7,558	
株 式 発 行 費	9,200	
受 注 損 失 引 当 金 繰 入 額	150,000	
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	<u>370,000</u>	
そ の 他	8,587	<u>545,346</u>
経 常 損 失		<u>528,087</u>
特 別 利 益		
事 業 譲 渡 益	4,777	4,777
特 別 損 失		
減 損 損 失	119,003	
固 定 資 産 除 却 損	11,452	
そ の 他	5,481	135,936
税 金 等 調 整 前 当 期 純 損 失		<u>659,246</u>
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	12,110	
法 人 税 等 調 整 額	1,067	13,177
当 期 純 損 失		<u>672,424</u>
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 損 失		<u>672,424</u>

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

【訂正後】

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		2,281,477
売 上 原 価		1,286,105
売 上 総 利 益		995,372
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,003,471
営 業 損 失		8,099
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	8,615	
受 取 配 当 金	200	
消 費 税 等 免 除 益	7,614	
雑 収 入	8,927	25,358
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	7,558	
株 式 発 行 費	9,200	
受 注 損 失 引 当 金 繰 入 額	150,000	
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	740,000	
そ の 他	8,587	915,346
経 常 損 失		<u>898,087</u>
特 別 利 益		
事 業 譲 渡 益	4,777	4,777
特 別 損 失		
減 損 損 失	119,003	
固 定 資 産 除 却 損	11,452	
そ の 他	5,481	135,936
税 金 等 調 整 前 当 期 純 損 失		<u>1,029,246</u>
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	12,110	
法 人 税 等 調 整 額	1,067	13,177
当 期 純 損 失		<u>1,042,424</u>
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 損 失		<u>1,042,424</u>

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

8. 「第 55 回定時株主総会招集ご通知」 27 頁
 連結株主資本等変動計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計
当連結会計年度期首残高	9,104,860	2,257,176	△10,029,708	△5,640	1,326,688
当連結会計年度変動額					
新 株 の 発 行	115,000	201,290			316,290
親会社株主に帰属する 当 期 純 損 失			△672,424		△672,424
自 己 株 式 の 取 得				△14	△14
当連結会計年度変動額合計	115,000	201,290	△672,424	△14	△356,148
当連結会計年度末残高	9,219,860	2,458,466	△10,702,132	△5,655	970,539

	新株予約権	純資産合計
当連結会計年度期首残高	1,833	1,328,521
当連結会計年度変動額		
新 株 の 発 行		316,290
親会社株主に帰属する 当 期 純 損 失		△672,424
自 己 株 式 の 取 得		△14
当連結会計年度変動額合計	—	△356,148
当連結会計年度末残高	1,833	972,372

(注)金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

【訂正後】

(単位：千円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計
当連結会計年度期首残高	9,104,860	2,257,176	△10,029,708	△5,640	1,326,688
当連結会計年度変動額					
新 株 の 発 行	115,000	201,290			316,290
親会社株主に帰属する 当 期 純 損 失			△1,042,424		△1,042,424
自 己 株 式 の 取 得				△14	△14
当連結会計年度変動額合計	115,000	201,290	△1,042,424	△14	△726,148
当連結会計年度末残高	9,219,860	2,458,466	△11,072,132	△5,655	600,539

	新株予約権	純資産合計
当連結会計年度期首残高	1,833	1,328,521
当連結会計年度変動額		
新 株 の 発 行		316,290
親会社株主に帰属する 当 期 純 損 失		△1,042,424
自 己 株 式 の 取 得		△14
当連結会計年度変動額合計	—	△726,148
当連結会計年度末残高	1,833	602,372

(注)金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

9. 「第 55 回定時株主総会招集ご通知」 28 頁
 連結注記表

1. 継続企業の前提に関する注記

【訂正前】

当社グループは、前連結会計年度まで継続的に当期純損失を計上しており、当連結会計年度におきましても 672,424千円の当期純損失を計上いたしました。また、営業キャッシュ・フローにおきましては、当連結会計年度も継続してマイナスとなっております。これら継続する当期純損失、営業キャッシュ・フローのマイナスの状況を改善すべく、当社グループは、事業再構築と企業価値の向上ならびに管理体制の強化に向けて取り組んでおりますが、当連結会計年度においては、当期純損失の状況を改善、営業キャッシュ・フローをプラスにすることができませんでした。

(後略)

【訂正後】

当社グループは、前連結会計年度まで継続的に当期純損失を計上しており、当連結会計年度におきましても1,042,424千円の当期純損失を計上いたしました。また、営業キャッシュ・フローにおきましては、当連結会計年度も継続してマイナスとなっております。これら継続する当期純損失、営業キャッシュ・フローのマイナスの状況を改善すべく、当社グループは、事業再構築と企業価値の向上ならびに管理体制の強化に向けて取り組んでおりますが、当連結会計年度においては、当期純損失の状況を改善、営業キャッシュ・フローをプラスにすることができませんでした。

(後略)

10. 「第55回定時株主総会招集ご通知」 31 頁
3. 表示方法の変更に関する注記

【訂正前】

(1) 連結貸借対照表関係

前連結会計年度において、区分掲記しておりました「流動負債」の「リース債務」（当連結会計年度末4,030千円）は重要性が乏しくなったため、「流動負債」の「その他」に含めて表示していおります。また「固定負債」の「リース債務」（当連結会計年度末671千円）についても、重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「固定負債」の「その他」に含めて表示しております。

前連結会計年度まで流動資産の「その他」に含めて表示しておりました「短期貸付金」は、資産の総額の100分の1を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。また、流動負債の「その他」に含めて表示しておりました「未払消費税等」は、負債及び純資産の合計額の100分の1を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。

(2) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準28号 平成30年2月16日）等を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示している。

【訂正後】

連結貸借対照表関係

前連結会計年度において、区分掲記しておりました「流動負債」の「リース債務」（当連結会計年度末4,030千円）は重要性が乏しくなったため、「流動負債」の「その他」に含めて表示しております。また「固定負債」の「リース債務」（当連結会計年度末671千円）についても、重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「固定負債」の「その他」に含めて表示しております。

前連結会計年度まで流動資産の「その他」に含めて表示しておりました「短期貸付金」は、資産の総額の100分の1を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。また、流動負債の「その他」に含めて表示しておりました「未払消費税等」は、負債及び純資産の合計額の100分の1を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。

(2) 削除

11. 「第55回定時株主総会招集ご通知」 32 頁
4. 連結貸借対照表に関する注記
(2) 未収入金

【訂正前】

老人ホーム建設案件（寝屋川市 390,000 千円、大阪市 350,000 千円）が含まれます。先方都合で工事の中断がなされたため、今後の債権回収の状況によっては、貸倒引当金370,000千円以上の損失が発生する可能性があります。

【訂正後】

老人ホーム建設案件（寝屋川市 390,000 千円、大阪市 350,000 千円）が含まれます。先方都合で工事の中断がなされたため、会計上は全額、貸倒引当金を計上いたしました。資金につきましては回収努力を継続してまいります。

12. 「第55回定時株主総会招集ご通知」 33 頁

6. 金融商品に関する注記

(2) 金融商品の時価等に関する事項

【訂正前】

2019年3月31日における連結貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

	連結貸借対照表計上額 (注1)	時 価 (注1)	差 額
(1) 現金及び預金	397,957千円	397,957千円	-千円
(2) 受取手形及び売掛金	368,210千円	368,210千円	-千円
(3) 完成工事未収入金	7,057千円	7,057千円	-千円
(4) 未収入金 貸倒引当金※1	840,843千円 <u>△457,300千円</u>	840,843千円 <u>△457,300千円</u>	-千円
	<u>1,156,767千円</u>	<u>1,156,767千円</u>	-千円
(5) 短期貸付金	319,139千円	319,139千円	-千円
(6) 前渡金	656,907千円	656,907千円	-千円
(7) 長期貸付金	120,000千円	121,404千円	1,404千円
(8) 破産更生債権等 貸倒引当金※2	2,105,028千円 <u>△2,105,028千円</u>	2,105,028千円 <u>△2,105,028千円</u>	-千円
資 産 計	<u>2,252,813千円</u>	<u>2,252,813千円</u>	-千円
(1) 支払手形・工事未払金等	12,607千円	12,607千円	-千円
(2) 買掛金	273,948千円	273,948千円	-千円
(3) 未払金	102,982千円	102,982千円	-千円
(4) 未払法人税等	13,955千円	13,955千円	-千円
(5) 前受金	98,319千円	98,319千円	-千円
(6) 新株予約権付社債	775,000千円	766,905千円	△8,094千円
(7) 長期借入金※2	362,157千円	375,341千円	13,183千円
(8) 長期預り保証金	32,360千円	32,360千円	-千円
負 債 計	<u>1,638,970千円</u>	<u>1,638,970千円</u>	13,183千円

※1 受取手形及び売掛金、完成工事未収入金及び未収入金に個別に計上している貸倒引当金を控除しております。

※2 破産更生債権等に対して個別に計上している貸倒引当金を控除しております。

※3 1年内返済予定の長期借入金は(7)長期借入金に含めております。

(後略)

【訂正後】

2019年3月31日における連結貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

	連結貸借対照表計上額 (注1)	時 価 (注1)	差 額
(1) 現金及び預金	397,957千円	397,957千円	-千円
(2) 受取手形及び売掛金	368,210千円	368,210千円	-千円
(3) 完成工事未収入金	7,057千円	7,057千円	-千円
(4) 未収入金 貸倒引当金※1	840,843千円 <u>△817,892千円</u>	840,843千円 <u>△817,892千円</u>	-千円
	<u>22,951千円</u>	<u>22,951千円</u>	-千円
(5) 短期貸付金	319,139千円	319,139千円	-千円
(6) 前渡金	656,907千円	656,907千円	-千円
(7) 長期貸付金	120,000千円	121,404千円	1,404千円
(8) 破産更生債権等 貸倒引当金※2	2,105,028千円 <u>△2,105,028千円</u>	2,105,028千円 <u>△2,105,028千円</u>	-千円
	<u>-千円</u>	<u>-千円</u>	<u>-千円</u>
資 産 計	<u>1,892,223千円</u>	<u>1,893,628千円</u>	<u>1,404千円</u>
(1) 支払手形・工事未払金等	12,607千円	12,607千円	-千円
(2) 買掛金	273,948千円	273,948千円	-千円

(3) 未払金	102,982千円	102,982千円	-千円
(4) 未払法人税等	13,955千円	13,955千円	-千円
(5) 前受金	98,319千円	98,319千円	-千円
(6) 新株予約権付社債	775,000千円	766,905千円	△8,094千円
(7) 長期借入金 ※3	362,157千円	375,341千円	13,183千円
(8) 長期預り保証金	32,360千円	32,360千円	-千円
負債計	<u>1,671,328</u> 千円	<u>1,676,417</u> 千円	<u>5,089</u> 千円

※1 未収入金に個別に計上している貸倒引当金を控除しております。

※2 破産更生債権等に対して個別に計上している貸倒引当金を控除しております。

※3 1年内返済予定の長期借入金は(7)長期借入金に含めております。

(後略)

13. 「第55回定時株主総会招集ご通知」 35 頁

(注4) 1年内返済予定の長期借入金、新株予約権付社債及び長期借入金の連結決算日後の返済予定額

【訂正前】

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
1年内返済予定の長期借入金	55,859千円	-千円	-千円	-千円
新株予約権付社債	-千円	775,000千円	-千円	-千円
長期借入金	-千円	167,501千円	55,961千円	82,835千円
合計	<u>830,859</u> 千円	<u>167,501</u> 千円	55,961千円	82,835千円

【訂正後】

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
1年内返済予定の長期借入金	55,859千円	-千円	-千円	-千円
新株予約権付社債	-千円	775,000千円	-千円	-千円
長期借入金	-千円	<u>157,123</u> 千円	<u>54,581</u> 千円	<u>94,593</u> 千円
合計	<u>55,859</u> 千円	<u>932,123</u> 千円	<u>54,581</u> 千円	<u>94,593</u> 千円

14. 「第55回定時株主総会招集ご通知」 35 頁

7. 1株当たり情報に関する注記

【訂正前】

- (1) 1株当たり純資産額 7円89銭
(2) 1株当たり当期純損失 5円68銭

【訂正後】

- (1) 1株当たり純資産額 4円88銭
(2) 1株当たり当期純損失 8円80銭

貸借対照表

【訂正前】

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	1,329,348	流 動 負 債	67,805
現金及び預金	91,771	未払金	5,185
前払費用	1,290	未払費用	923
短期貸付金	1,696,904	未払法人税等	3,370
立替金	514,736	預り金	527
その他	486	関係会社預り金	57,571
貸倒引当金	△975,841	その他	227
固 定 資 産	1,323,588	固 定 負 債	825,287
有形固定資産	3,259	新株予約権付社債	775,000
建物及び構築物	11	長期未払金	3,584
車両運搬具	2,886	長期預り保証金	19,090
工具、器具及び備品	361	退職給付引当金	1,989
投資その他の資産	1,320,329	完成工事補償引当金	25,623
関係会社株式	1,318,143	負 債 合 計	893,092
破産更生債権等	4,966,659	純 資 産 の 部	
差入保証金	477	株 主 資 本	1,758,010
その他	1,708	資本金	9,219,860
貸倒引当金	△4,966,659	資本剰余金	2,458,466
資 産 合 計	2,652,936	資本準備金	2,458,466
		利益剰余金	△9,914,661
		その他利益剰余金	△9,914,661
		繰越利益剰余金	△9,914,661
		自己株式	△5,655
		新株予約権	1,833
		純 資 産 合 計	1,759,843
		負 債 純 資 産 合 計	2,652,936

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

【訂正後】

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	959,348	流 動 負 債	67,805
現金及び預金	91,771	未払金	5,185
前払費用	1,290	未払費用	923
短期貸付金	1,696,904	未払法人税等	3,370
立替金	514,736	預り金	527
その他	486	関係会社預り金	57,571
貸倒引当金	△1,345,841	その他	227
固 定 資 産	1,323,588	固 定 負 債	825,287
有形固定資産	3,259	新株予約権付社債	775,000
建物及び構築物	11	長期未払金	3,584
車両運搬具	2,886	長期預り保証金	19,090
工具、器具及び備品	361	退職給付引当金	1,989
投資その他の資産	1,320,329	完成工事補償引当金	25,623
関係会社株式	1,318,143	負 債 合 計	893,092
破産更生債権等	4,966,659	純 資 産 の 部	
差入保証金	477	株 主 資 本	1,388,010
その他	1,708	資本金	9,219,860
貸倒引当金	△4,966,659	資本剰余金	2,458,466
資 産 合 計	2,282,936	資本準備金	2,458,466
		利益剰余金	△10,284,661
		その他利益剰余金	△10,284,661
		繰越利益剰余金	△10,284,661
		自己株式	△5,655
		新株予約権	1,833
		純 資 産 合 計	1,389,843
		負 債 純 資 産 合 計	2,282,936

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

16. 「第55回定時株主総会招集ご通知」 37 頁

損益計算書

【訂正前】

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		240,000
売 上 原 価		—
売 上 総 利 益		240,000
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		196,979
営 業 利 益		43,020
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	1	
消 費 税 等 免 除 益	7,614	
雑 収 入	63	7,678
営 業 外 費 用		
株 式 発 行 費	9,200	
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	<u>458,823</u>	
そ の 他	227	<u>468,250</u>
経 常 損 失		<u>417,552</u>
特 別 損 失		
関 係 会 社 株 式 評 価 損	211,400	211,400
税 引 前 当 期 純 損 失		<u>628,952</u>
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	3,370	3,370
当 期 純 損 失		<u>632,322</u>

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

【訂正後】

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		240,000
売 上 原 価		—
売 上 総 利 益		240,000
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		196,979
営 業 利 益		43,020
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	1	
消 費 税 等 免 除 益	7,614	
雑 収 入	63	7,678
営 業 外 費 用		
株 式 発 行 費	9,200	
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	<u>828,823</u>	
そ の 他	227	<u>838,250</u>
経 常 損 失		<u>787,551</u>
特 別 損 失		
関 係 会 社 株 式 評 価 損	211,400	211,400
税 引 前 当 期 純 損 失		<u>998,952</u>
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	3,370	3,370
当 期 純 損 失		<u>1,002,322</u>

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

17. 「第55回定時株主総会招集ご通知」 38 頁
株主資本等変動計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	株 主 資 本						株 主 資 本 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金		自 己 株 式	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	9,104,860	2,257,176	2,257,176	△9,282,339	△9,282,339	△5,640	2,074,057
当期変動額							
新株の発行	115,000	201,290	201,290				316,290
当期純損失				△632,322	△632,322		△632,322
自己株式の取得						△14	△14
当期変動額合計	—	201,290	201,290	△632,322	△632,322	△14	△316,046
当期末残高	9,219,860	2,458,466	2,458,466	△9,914,661	△9,914,661	△5,655	1,758,010

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	1,833	2,075,890
当期変動額		
新株の発行		316,290
当期純損失		△632,322
自己株式の取得		△14
当期変動額合計	—	△316,046
当期末残高	1,833	1,759,843

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

【訂正後】

(単位：千円)

	株 主 資 本						株 主 資 本 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金		自 己 株 式	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	9,104,860	2,257,176	2,257,176	△9,282,339	△9,282,339	△5,640	2,074,057
当期変動額							
新株の発行	115,000	201,290	201,290				316,290
当期純損失				△1,002,322	△1,002,322		△1,002,322
自己株式の取得						△14	△14
当期変動額合計	115,000	201,290	201,290	△1,002,322	△1,002,322	△14	△686,046
当期末残高	9,219,860	2,458,466	2,458,466	△10,284,661	△10,284,661	△5,655	1,388,010

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	1,833	2,075,890
当期変動額		
新株の発行		316,290
当期純損失		△1,002,322
自己株式の取得		△14
当期変動額合計	—	△686,046
当期末残高	1,833	1,389,843

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

18. 「第55回定時株主総会招集ご通知」 39 頁
個別注記表

1. 継続企業の前提に関する注記

【訂正前】

当社は、前事業年度まで継続的に当期純損失を計上しており、当事業年度におきましても、632,322千円の当期純損失を計上いたしました。継続する当期純損失の状況を改善すべく、当社は、事業再構築と企業価値の向上ならび

に管理体制の強化に向けて取り組んでおりますが、当事業年度においては、当期純損失の状況を改善することができませんでした。

(後略)

【訂正後】

当社は、前事業年度まで継続的に当期純損失を計上しており、当事業年度におきましても、1,002,322千円の当期純損失を計上いたしました。継続する当期純損失の状況を改善すべく、当社は、事業再構築と企業価値の向上ならびに管理体制の強化に向けて取り組んでおりますが、当事業年度においては、当期純損失の状況を改善することができませんでした。

(後略)

19. 「第55回定時株主総会招集ご通知」 41 頁

6. 税効果会計に関する注記

【訂正前】

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
貸倒引当金	1,819,593千円
繰越欠損金	822,089千円
資産評価損	702,405千円
その他	8,548千円
	3,352,637千円
小計	3,352,637千円
評価性引当額	<u>△3,352,637千円</u>
合計	-千円

【訂正後】

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
貸倒引当金	1,932,887千円
繰越欠損金	822,089千円
資産評価損	702,405千円
その他	8,548千円
	3,465,931千円
小計	3,465,931千円
評価性引当額	<u>△3,465,931千円</u>
合計	-千円

20. 「第55回定時株主総会招集ご通知」 43 頁

8. 1株当たり情報に関する注記

【訂正前】

- | | |
|----------------|---------------|
| (1) 1株当たり純資産額 | <u>14円28銭</u> |
| (2) 1株当たり当期純損失 | <u>5円34銭</u> |

【訂正後】

- | | |
|----------------|---------------|
| (1) 1株当たり純資産額 | <u>11円28銭</u> |
| (2) 1株当たり当期純損失 | <u>8円46銭</u> |

2 1. 「第 55 回定時株主総会招集ご通知」 44・45 頁

連結計算書類に係る会計監査報告
独立監査人の監査報告書

【訂正前】

2019年5月31日

【訂正後】

2019年6月11日

強調事項

【訂正前】

1. 継続企業の前提に関する注記に記載されているとおり、会社グループは前連結会計年度まで継続的に当期純損失を計上しており当連結会計年度においても 672,424 千円の当期純損失を計上した。このことから継続企業の前提
(後略)

【訂正後】

1. 継続企業の前提に関する注記に記載されているとおり、会社グループは前連結会計年度まで継続的に当期純損失を計上しており当連結会計年度においても 1,042,424 千円の当期純損失を計上した。このことから継続企業の前提
(後略)

2 2. 「第 55 回定時株主総会招集ご通知」 46・47 頁

連結計算書類に係る会計監査報告
独立監査人の監査報告書

【訂正前】

2019年5月31日

【訂正後】

2019年6月11日

強調事項

【訂正前】

2. 継続企業の前提に関する注記に記載されているとおり、会社グループは前連結会計年度まで継続的に当期純損失を計上しており当連結会計年度においても 632,322 千円の当期純損失を計上した。このことから継続企業の前提
(後略)

【訂正後】

1. 継続企業の前提に関する注記に記載されているとおり、会社グループは前連結会計年度まで継続的に当期純損失を計上しており当連結会計年度においても 1,002,322 千円の当期純損失を計上した。このことから継続企業の前提
(後略)

2 3. 「第 55 回定時株主総会招集ご通知」 49 頁

監査役会の監査報告書

【訂正前】

2019年6月3日

【訂正後】

2019年6月12日

以 上